

工業部品からキッチン用品へ新展開。「縮む水切りラック」がばねの可能性を伸ばす

「大企業を辞めて中小企業に入った時、今後に危機感を感じた。言われた図面どおり作るだけでなく、新たにばねの可能性を広げた自分たちオリジナルの製品を生み出し続けていきたい。お店に自社製品が並んでいるのを見ると嬉しい。（代表取締役社長 荒川 和哉氏）」

○事業展開の背景、効果・反響

- ・創業以来、線ばね製造会社として自動車部品を製造。売上の9割以上を自動車業界に依存する状況に危機感を感じていた。そのような中、コロナによって売上が落ち込み、その後の売上が2019年以前の水準には戻らない厳しい状況に直面。
- ・2022年、BtoC向け自社ブランドの立ち上げを決断。プロジェクトメンバーには女性5名の有志が集まり、持ち寄った数あるアイデアをデザイナーと共に磨き上げる中、「ばねは部品」という思い込みから、「ばねによる商品」という発想に転換し、使用時は37cm、収納時は3cmまで縮めることができる「縮む水切りラック」が誕生。「lop looop（ループループ）」という自社ブランドで販売を開始した。
- ・本製品の製造に必要な溶接や研磨を行う企業とのつながりができたことで、本業のばね部品製造においても受注の幅が広がっている。
- ・現在は専属社員を配置し、「バネから生まれる全く新しい暮らしの道具」をコンセプトに事業拡大を図っている。キッチン周りの新商品として「縮むセイロ」を販売開始。

○今後の展開

- ・3年後の売り上げ倍増を目指し、欧米など海外への販路開拓に向けた市場調査を実施中。
- ・社員が幸せに働ける「面白い会社」、「社員が月曜日を憂鬱に感じない会社」を目標として、さらなる取組を推進。

＜企業情報＞

所在地：愛知県愛知郡東郷町大字春木字新池227番地

代表者：代表取締役社長 荒川 和哉

創業：1946年

従業員数：28名

資本金：1,000万円

事業内容：特殊線ばね製造

HP：<https://www.ishikawass.co.jp/>



縮む水切りラック（出所：lop looop HP (<https://loploop.com/product/>)）



縮むセイロ（出所：lop looop HP (<https://loploop.com/product/>)）